

東京レガシーハーフマラソン 2022 パラアスリート 募集要項

1. 大会名称 東京レガシーハーフマラソン 2022 (英文名: Tokyo Legacy Half Marathon 2022)
2. 主催 一般財団法人東京マラソン財団
3. 共催 東京都、公益財団法人日本陸上競技連盟、公益社団法人東京都障害者スポーツ協会
4. 後援 一般社団法人日本実業団陸上競技連合
5. 運営協力 一般社団法人日本パラ陸上競技連盟
6. 主管 公益財団法人東京陸上競技協会
7. 協賛 スターツ、アシックスジャパン株式会社、大塚製薬株式会社、近畿日本ツーリスト、日本マクドナルド株式会社、株式会社みずほ銀行、久光製薬株式会社、凸版印刷株式会社、日本光電工業株式会社、コーユーレンティア株式会社、株式会社シミズオクト、株式会社フォトクリエイト
8. 日程 2022年10月16日(日) 車いすハーフマラソン 8:00 スタート
ハーフマラソン 8:05 スタート
9. コース 国立競技場スタート～富久町～水道橋～神保町～神田～日本橋(第一折り返し)～神田～神保町～大手町・内堀通り(第二折り返し)～神保町～水道橋～富久町～国立競技場フィニッシュ
(日本陸上競技連盟/公認コース、ワールドアスレティックス/認証コース)
10. 参加資格 (1) 次の①・②の条件を満たす競技者
① 2022年10月16日現在満18歳以上の者
② 2022年度日本パラスポーツ協会に加盟するパラ陸上競技団体登録競技者で、大会当日までに有効な競技クラスを有し、以下いずれかにあてはまる者。
・立位、車いす、男女ともに1時間30分以内で完走できる記録を保有する者
(記録は、World Athletics(WA)公認、日本陸連公認、World Para Athletics(WPA)公認の大会で出されたものとする。)
・東京2020パラリンピックの中長距離種目に日本代表として参加した者
(2) 主催者または日本パラスポーツ協会に加盟するパラ陸上競技団体が推薦する男女競技者
(3) 主催者または日本パラスポーツ協会に加盟するパラ陸上競技団体が招待する海外・国内男女競技者
11. 対象クラス (1) 東京2020パラリンピックで実施されたクラス
(2) 上記以外で国際パラリンピック委員会(IPC)のカテゴリーにあるすべてのクラス
12. 競技規則 ・2022-2023 WPA 競技規則(大会開催日に適用となる最新のWPA 競技規則)及び本大会規定による。また、参加するすべての選手にWPA 競技規則の広告に関する規定が適用される。なお、IPC登録者でステータスがCもしくはR期限内の記録は、WPA 世界記録、アジア記録、世界ランキングの対象となる。
・WPAの規則により、ドーピング検査を実施する。
13. 定員 パラアスリート男女計30名程度
14. 参加料 20,700円(参加料、事前検査費用、参加費等返金保険料、事務手数料、消費税込み)
※参加料の振込みについては、出場決定通知以降に別途案内する。
15. 参加申込 (1) 期間 2022年7月12日(火)～2022年8月12日(金)17:00まで
(2) 方法
① 車いす
氏名、フリガナ、所属名を記載し、大会事務局(TLH_Elite@tokyo42195.org)へ「東京レガシーハーフ【車いす】参加希望」というタイトルで電子メールにより連絡すること。
追ってエントリーフォームを返信する。

② ①以外のパラアスリート

日本パラ陸連 (JPA) を通じての一括申込とする。

氏名、フリガナ、所属名を記載し、日本パラ陸連事務局 (entry@para-ath.org) へ「東京レガシーハーフ

【立位】参加希望」というタイトルで電子メールにより連絡すること。

追ってエントリーフォームを返信する。

16. 出場者決定 2022年8月23日(火)以降、通知する。

17. 表彰 視覚障害 T11/T12 (男女)、上肢障害 T45/T46 (男)、車いす T53/T54 (男女) で第1位から第8位を表彰する。
なお、T11/12、T45/46、T53/54 は、同一クラスとして表彰する。
また、表彰対象は、1時間30分以内の記録でフィニッシュした者に限る。

18. 賞金 1位 200,000円、2位 150,000円、3位 100,000円、4位 70,000円、5位 60,000円、6位 50,000円、
7位 40,000円、8位 30,000円
世界記録 200,000円 (IPC登録者でステータスがCもしくはR(有効期限内)の男女1位のみ)
日本記録 100,000円 (日本パラスポーツ協会に加盟するパラ陸上競技団体(NF)が認めたクラスの男女国内1位のみ)
※ 世界記録・日本記録については、大会当日時点で記録が公認されている全クラスが対象となる。
また、伴走者がいる種目での世界記録・日本記録の場合は、伴走者に対しても賞金の半額を贈呈。
(伴走者が2名の場合は、2名で半額となる。)
※ 金額はいずれも税込み。

19. 選手受付 2022年10月15日(土) 午前中(予定) 国立競技場 (大会当日は、受付を行わない。)
※ 詳細は、出場決定通知と合わせて別途案内する。
※ エリート選手は、大会前のドーピング検査の対象となる場合があることから、受付は選手本人が行うこと。

20. テクニカルミーティング

2022年10月15日(土) 午後(予定)

※詳細は、出場決定通知と合わせて別途案内する。

21. スペシャルドリンク受付 ※ 希望者のみ

2022年10月16日(日) レース当日朝(受付時間調整中) 国立競技場

※ 詳細は、出場決定通知と合わせて別途案内する。

※ 容器は各自で準備のこと(装飾物を含めたサイズ:直径8cm、高さ35cmまで)

22. 個人情報の取り扱いについて

主催者及び日本パラ陸上競技連盟は個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守し、主催者の個人情報保護方針に基づき、個人情報を取り扱う。大会参加者へのサービス向上を目的とし、参加案内、記録通知、関連情報の通知、医療救護、次回大会の案内、大会協賛・協力・関係各団体からのサービス提供、記録発表(ランキング等)に利用する。また、主催者および日本パラ陸上競技連盟もしくは委託先からの申込内容に関する確認連絡をすることがある。

23. ドーピング・コントロール

- (1) 本競技会は、ワールドアスレティックス アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づく競技会(時)ドーピング検査対象大会である。競技会(時)検査は大会前日23時59分から検査が終了するまでの期間であり、尿又は血液(或いは両方)の採取が行われる。検査該当者は検査員の指示に従って検査を受けること。
- (2) 競技会(時)検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、または顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。
- (3) 本競技会参加者(18歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング検査の対象となることに同意したものとみなす。18歳未満の競技者については、本競技会へのエントリーにより、親権者の同意を得たものとみなす。
- (4) 上記(3)にかかわらず本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者が署名した同意書を大会に持参すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできる。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名した当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出すること。ドーピング検査実施時に親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング検査手続に一切影響がないものとする。

- (5) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- (6) 競技会(時)・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となる可能性があることに留意すること。
- (7) TUE 申請について
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のウェブサイト (<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は JADA のウェブサイト (<https://www.playtruejapan.org/>) を確認すること。禁止物質・禁止方法について TUE が付与されている場合には、その証明書(コピーで可)をドーピング検査の際に検査員へ提出すること。
- (8) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、JADA のウェブサイトにて事前に確認すること。

24. その他

- (1) 参加にあたっては、大会要項ならびに各種規約(「エントリー規約」及び「感染症対策等に関する規約」等)を確認 (<https://legacyhalf.tokyo/about/requirements/index.html>) のこと。
- (2) 日本政府または東京都が示すイベントに関する制限緩和等により、大会要項・各規約等を変更する場合がある。
- (3) 本大会は、国内の関連するすべての法令を遵守し実施されるものとする。
- (4) 大会出場中の映像・写真、記事、記録等のテレビ、新聞、雑誌、インターネット等への掲載権は主催者に属するものとする。
- (5) 賞金の支払い方法等は、別途定める支払規定による。